
公費解体加速化プランの改定

～公費解体見込棟数等の見直し～

令和7年7月31日

石川県・環境省

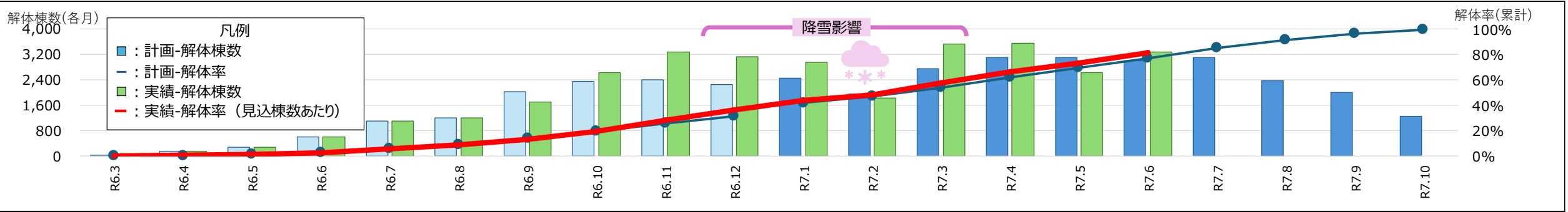


公費解体加速化プラン【R7.1】の進捗状況



・公費解体加速化プランの解体見込棟数の **81.0%**、申請棟数の **74.2%**となる **約3万2千棟**の解体が完了
(6月末累計 計画:30,509棟 実績:31,778棟 **達成率:104%**)

		加速化プラン【R6.8】										加速化プラン【R7.1改定】									
		R6.3	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8	R6.9	R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2	R7.3	R7.4	R7.5	R7.6	R7.7	R7.8	R7.9	R7.10
解体計画	①解体見込棟数(単月)	15	163	288	610	1,112	1,208	2,036	2,348	2,400	2,265	2,450	1,958	2,747	3,096	3,100	3,006	3,095	2,379	2,007	1,245
	②" (累計)	15	178	466	1,076	2,188	3,396	5,432	7,780	10,180	12,445	16,602	18,560	21,307	24,403	27,503	30,509	33,604	35,983	37,990	39,235
	解体率(累計)	0.0%	0.5%	1.2%	2.7%	5.6%	8.7%	14%	20%	26%	32%	42%	47%	54%	62%	70%	78%	86%	92%	97%	100%
解体実績	申請実績(累計)	3,087	10,557	17,119	21,767	25,212	28,198	30,040	31,865	33,411	34,839	36,304	37,188	38,825	40,029	41,674	42,854				
	③解体実績(各月)	15	163	288	610	1,112	1,208	1,700	2,638	3,286	3,132	2,960	1,832	3,541	3,546	2,629	3,118				
	④" (累計)	15	178	466	1,076	2,188	3,396	5,096	7,734	11,020	14,152	17,112	18,944	22,485	26,031	28,660	31,778				
	解体率(見込棟数あたり)	0.0%	0.5%	1.2%	2.7%	5.6%	8.7%	13.0%	19.7%	28.1%	36.1%	43.6%	48.3%	57.3%	66.3%	73.0%	81.0%				
	" (申請棟数あたり)	0.0%	0.4%	1.1%	2.5%	5.1%	7.9%	11.9%	18.0%	25.7%	33.0%	39.9%	44.2%	52.5%	60.7%	66.9%	74.2%				
	計画達成率(単月)(③÷①)	-	-	-	-	-	100%	83%	112%	137%	138%	121%	94%	129%	115%	85%	104%				
	" (累計)(④÷②)	-	-	-	-	-	100%	94%	99%	108%	114%	103%	102%	106%	107%	104%	104%				



※令和6年能登半島地震と令和6年奥能登豪雨の合計

災害廃棄物の処理状況（令和7年6月末・暫定値）

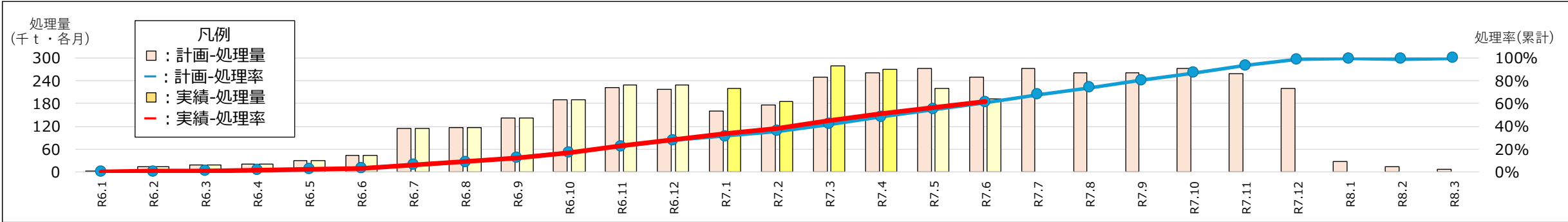


・発生推計量410万トンの **61.6%**となる **252万トン**の処理が完了
6月単月 計画：25万トン 実績：19万トン 達成率：77%
6月末累計 計画:250万トン 実績:252万トン 達成率:101%

（単位：千トン）

		R6.1	R6.2	R6.3	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8	R6.9	R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2	R7.3	R7.4	R7.5	R7.6	R7.7	R7.8	R7.9	R7.10	R7.11	R7.12	R8.1	R8.2	R8.3
処理計画※	解体ごみの推計発生量（単月）			2	17	31	64	116	126	178	278	344	327	256	205	291	328	328	318	327	251	212	132					
	①処理量（単月）	3	14	19	21	29	43	115	116	143	190	222	219	160	177	249	261	273	249	273	261	261	273	259	221	29	14	8
	② “ （累計）	3	17	35	56	85	129	244	360	503	693	914	1,133	1,293	1,470	1,719	1,980	2,252	2,501	2,773	3,034	3,294	3,567	3,826	4,047	4,076	4,090	4,098
	処理率（累計）	0.07%	0.40%	0.86%	1.4%	2.1%	3.1%	6.0%	8.8%	12%	17%	22%	28%	32%	36%	42%	48%	55%	61%	68%	74%	80%	87%	93%	99%	99%	99%	100%
処理実績	③処理実績（単月）	4	14	19	21	29	43	115	116	143	190	230	230	220	185	280	270	220	192									
	④ “ （累計）	4	18	37	58	87	131	246	362	505	695	925	1,155	1,375	1,560	1,841	2,110	2,330	2,523									
	処理率（発生推計量あたり）	0.09%	0.43%	0.89%	1.4%	2.1%	3.2%	6.0%	8.8%	12.3%	17.0%	22.6%	28.2%	33.6%	38.1%	44.9%	51.5%	56.9%	61.6%									
	計画達成率（単月） （③÷①）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	137%	105%	113%	103%	81%	77%									
	計画達成率（累計） （④÷②）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	106%	106%	107%	107%	103%	101%									

※ 加速化プラン【R7.1改定】



※令和6年能登半島地震と令和6年奥能登豪雨の合計・処理実績は、最新の集計値を使用・処理実績に自費解体分の処理量は含まれていない

公費解体見込棟数及び災害廃棄物推計量の見直し



- 申請棟数の推移や多くの市町で申請期限を迎えたことを踏まえ、**解体見込棟数を見直し**

解体見込棟数 22,499棟 ⇒ 32,410棟 ⇒ 39,235棟 ⇒ **44,953棟 (+5,718棟)**



- 災害廃棄物発生推計量は、これまで、過去の災害の実績を基に環境省が示した技術資料から推計してきたが、今回の改定では、**市町ごとの1棟あたりの廃棄物の処理実績と、見直し後の解体見込棟数から推計**

災害廃棄物推計量 240万t ⇒ 332万t ⇒ 410万t ⇒ **420万t (+10万t)**

市町名	実行計画【R6.2】		加速化プラン【R6.8】		加速化プラン【R7.1改定】		実績	加速化プラン【R7.7改定】	
	推計解体棟数	災害廃棄物発生推計量 (t)	解体見込棟数	災害廃棄物発生推計量 (t)	解体見込棟数	災害廃棄物発生推計量 (t)	申請棟数【R7.7.27】	解体見込棟数	災害廃棄物発生推計量 (t)
珠州市	5,562	575,800	7,195	756,535	8,023 〔43〕	858,444 〔20,324〕	8,406 〔57〕	8,499 〔57〕	831,272 〔23,394〕
輪島市	3,584	349,000	9,685	932,990	11,267 〔276〕	1,131,512 〔74,479〕	12,495 〔217〕	12,808 〔217〕	1,275,633 〔77,953〕
能登町	2,759	313,100	2,759	287,739	3,951 〔16〕	411,142 〔1,042〕	4,437 〔18〕	4,456 〔18〕	347,927 〔3,134〕
穴水町	2,490	274,700	2,451	254,279	2,703	278,385	2,804	2,819	258,925
七尾市	4,261	497,800	3,500	362,360	5,900	632,071	6,430	7,500	800,260
志賀町	2,269	289,500	4,012	476,656	4,233	502,381	4,955	5,104	365,254
上記以外の市町	1,574	140,300	2,808	250,161	3,158	283,708	3,735	3,767	315,876
石川県全体	22,499	2,440,200	32,410	3,320,720	39,235 〔335〕	4,097,644 〔95,846〕	43,262 〔292〕	44,953 〔292〕	4,195,147 〔104,481〕

※〔 〕は、令和6年豪雨分であり、上段の内数

公費解体見込棟数及び災害廃棄物推計量の見直し



完了目標

- ・解体見込棟数は増えたが、引き続き、原則として、**公費解体の完了は令和7年10月末、災害廃棄物の処理完了は令和8年3月末を目標**とする。



➤ 県・市町は、**以下の被災建物については公費解体の完了目標である令和7年10月末にかかわらず、できる限り柔軟に対応**する。

- ① 建物所有者が、解体を申請した建物について、**修繕し活用する可能性を検討するため、解体の留保を市町に申し出た建物**
- ② 土砂崩れなどにより立ち入りできず解体に着手できない建物、**旅館や工場などの解体に時間を要する大規模な建物など、市町がやむを得ないと判断した建物**

※解体の進捗状況については、上記の建物（別管理建物）の棟数を除いて管理する。
（災害廃棄物についても同様）



〔別管理建物 R7.7時点の棟数〕

市町名	修繕・利活用	土砂崩れ等	大規模・石綿	不明制度活用	重要文化財等	その他	計
珠洲市	33	21	1	7		42	104
輪島市	107	202	43	109	118	169	748
能登町			24				24
穴水町	4			2		63	69
七尾市	10		139	15		23	187
志賀町	74		31	91		29	225
上記以外の市町	3		5	36		64	108
県全体	231	223	243	260	118	390	1,465

その他：長期避難世帯、隣接土地所有者と調整が必要な建物など10月末までに解体が完了しないもの

今後の公費解体計画

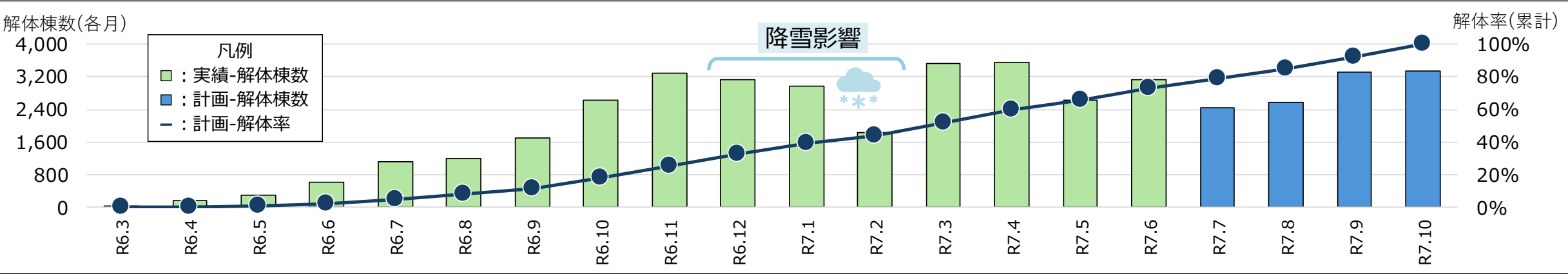
・夏期の猛暑による解体効率の低下や、駆け込み申請の審査状況などを踏まえ、解体計画を見直し
 ※修繕・利活用を検討している建物や、大規模建物などの「別管理建物」については、毎月の解体計画から除いて、別に管理

月ごとの解体計画

	R6.3	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8	R6.9	R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2	R7.3	R7.4	R7.5	R7.6	R7.7	R7.8	R7.9	R7.10	別管理建物
解体棟数(各月)	15	163	288	610	1,112	1,208	1,700	2,638	3,286	3,132	2,960	1,832	3,541	3,546	2,629	3,118	2,449	2,584	3,323	3,354	1,465
解体棟数(累計)	15	178	466	1,076	2,188	3,396	5,096	7,734	11,020	14,152	17,112	18,944	22,485	26,031	28,660	31,778	34,227	36,811	40,134	43,488	
解体率(累計)	0.0%	0.4%	1.1%	2.5%	5.0%	7.8%	12%	18%	25%	33%	39%	44%	52%	60%	66%	73%	79%	85%	92%	100%	

降雪影響

実績



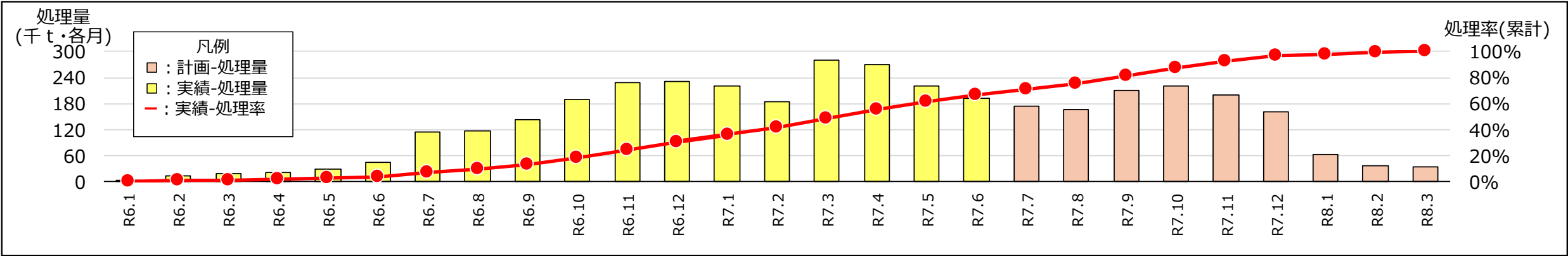
今後の災害廃棄物処理計画

- ・当面、災害廃棄物の発生量に応じた処理体制を維持
- ・今後、処理量に合わせて、仮置場、運搬車両・船舶数、処理先等を順次縮小

月ごとの災害廃棄物の処理計画

(単位：千トン)

	R6.1	R6.2	R6.3	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8	R6.9	R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2	R7.3	R7.4	R7.5	R7.6	R7.7	R7.8	R7.9	R7.10	R7.11	R7.12	R8.1	R8.2	R8.3	別管理建物
解体ごみの発生推計量			1	15	24	53	96	104	144	225	283	270	255	151	299	298	221	258	202	213	274	279						409
処理量(各月)	4	14	19	21	29	43	115	116	143	190	230	230	220	185	280	270	220	192	174	166	209	221	201	160	61	37	34	
〃 (累計)	4	18	37	58	87	131	246	362	505	695	925	1,155	1,375	1,560	1,841	2,110	2,330	2,523	2,696	2,863	3,072	3,293	3,493	3,653	3,714	3,752	3,786	
処理率(累計)	0.09%	0.46%	0.96%	1.5%	2.3%	3.5%	6.5%	9.6%	13%	18%	24%	31%	36%	41%	49%	56%	62%	67%	71%	76%	81%	87%	92%	96%	98%	99%	100%	
実績																												



災害廃棄物処理体制（仮置場の運用・管理）



- ・仮置場からの効率的な災害廃棄物の搬出を進めるため、**ドローン測量**などにより災害廃棄物量の把握を実施
- ・災害廃棄物の発生量に合わせて、順次、仮置場の閉鎖などの処理体制の縮小を図っていく
(能登町、穴水町で、仮置場を7月中にそれぞれ1箇所閉鎖)

仮置場の状況



ジャンボリー跡地(珠洲市)



門前モータースポーツ公園
(輪島市)



宇出津新港(能登町)



旧ホクエツ工場(穴水町)
※R7.7末閉鎖



七尾大田(七尾市)

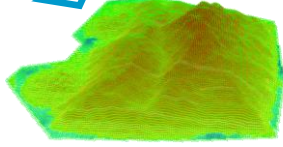


旧志賀中学校(志賀町)

ドローン測量

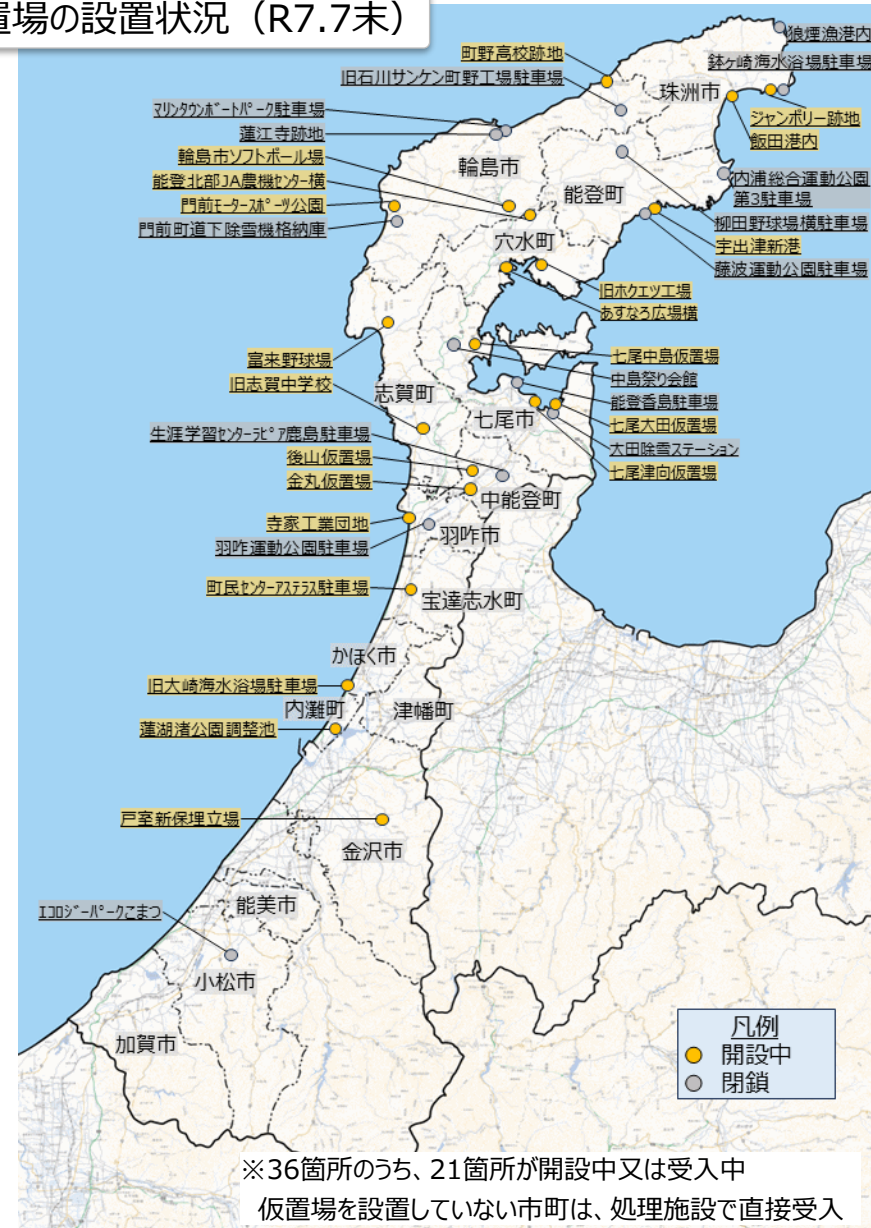


測量の様子



測量結果

仮置場の設置状況（R7.7末）



災害廃棄物処理体制（運搬体制の状況）



- 災害廃棄物の処理は順調に推移
- 必要な運搬車両等は確保済であり、災害廃棄物の発生量に見合った運搬体制を維持

金沢湊積替場 (R6.8.7～)
積替えし、金沢市以南の自治体
処理施設や関東の処理施設へ

仮置場 → 大型車両 → **積替え** →
小型車両・鉄道コンテナ



金沢湊積替場
大型車両から小型
車両や鉄道コンテ
ナへの積替え

陸上輸送
車両数の推移

0.6万台/月 (R6.6)
1.4万台/月 (R6.9)
2.2万台/月 (R6.12)
3.0万台/月 (R7.3)
2.2万台/月 (R7.6)

陸上輸送
大型車両で直接搬入可能
なごみ処理施設・再生利
用施設など



鉄道貨物輸送
関東のごみ処理施設・
再生利用施設



海上輸送 (R6.7.10～)

船舶数

3→4(R7.4)→**3隻** (R7.7～)

搬出港

飯田港, 宇出津港, 穴水港, 七尾港



鉄道貨物輸送 (R6.9.25～)

輸送回数の推移

9基/月 (R6.9)
144基/月 (R6.12)
179基/月 (R7.3)
294基/月 (R7.6)



災害廃棄物処理体制（広域処理先の確保状況）



- ・大量に発生する解体ごみを円滑に処理するための、**広域処理先を確保済**
- ・公費解体がピークを超え、今後、可燃物発生量は減少の見込であることから、**県内外の自治体処理施設を活用した災害廃棄物（可燃物）の広域処理を10月で終了**
- ・これに伴い、**ごみ収集車**や**鉄道貨物コンテナ**に積み替えている**金沢湊積替場の運用も終了**

■海上輸送 ★鉄道貨物輸送

県外自治体処理施設（R7.6末 35自治体）

10月で終了

富山県（2自治体） 福井県（1自治体） 岐阜県（5自治体）
愛知県（8自治体） 三重県（2自治体） 長野県（2自治体）
大阪府（1自治体） ★東京都（13自治体） ★神奈川県（1自治体）

※ 10月以降は、被災自治体及び北陸3県の民間施設で処理

可燃物を処理

県外民間処理施設（R7.5末 43業者）

継続

富山県（8業者） 福井県（2業者） 岐阜県（6業者） 愛知県（1業者）
滋賀県（5業者） 神奈川県（1業者） 山梨県（1業者） 長野県（5業者）
奈良県（1業者） ■新潟県（3業者） ■青森県（1業者） ■山形県（1業者）
■兵庫県（1業者） ★埼玉県（2業者） ★千葉県（4業者） ★東京都（1業者）

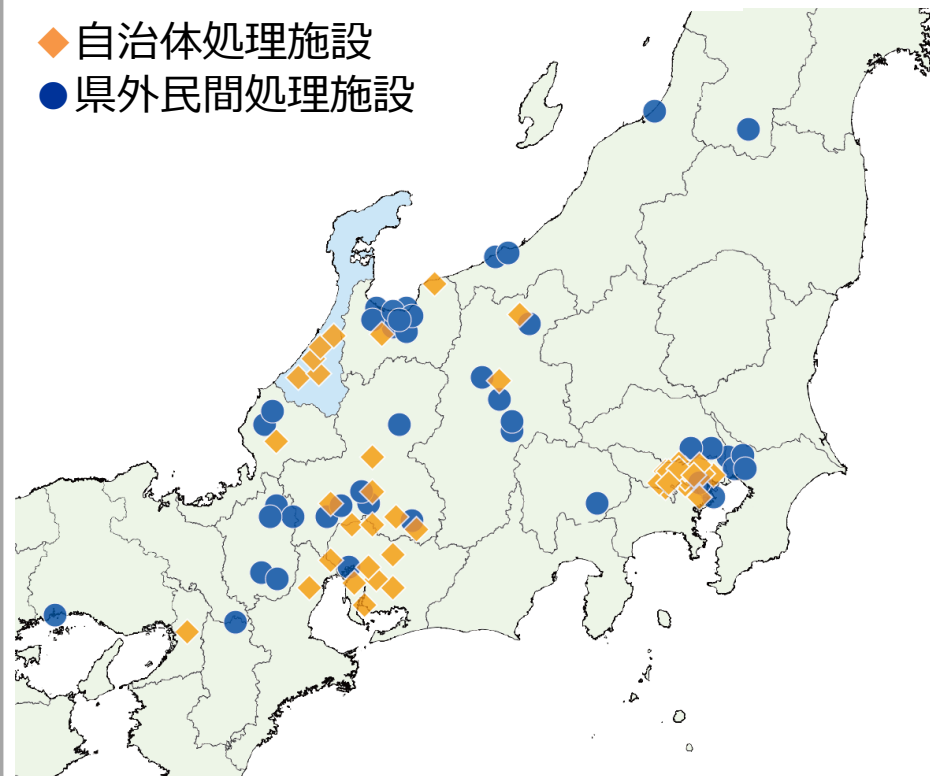
※ 鉄道貨物輸送は9月で終了

主に木くずを処理

処理施設位置（県内民間施設を除く）

青森県 ●

- ◆自治体処理施設
- 県外民間処理施設



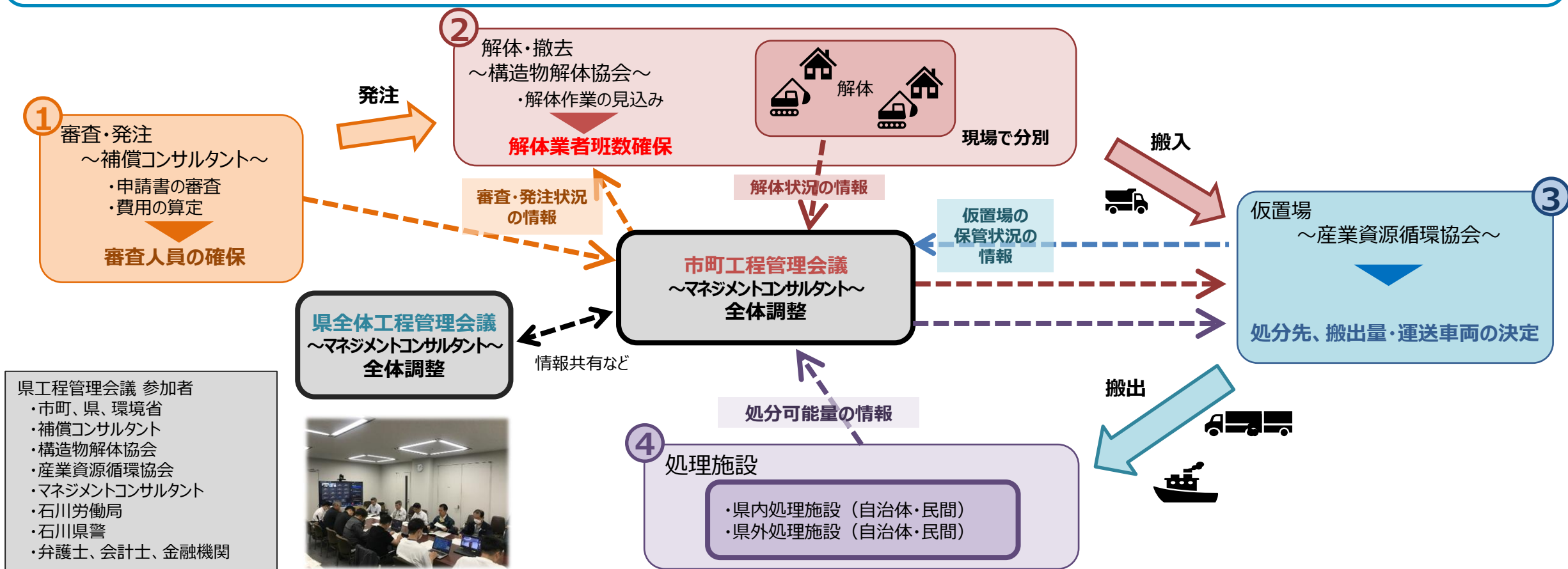
公費解体・災害廃棄物全体の円滑な実施



工程管理会議等を通じた進捗管理の徹底・情報共有の推進

- ・石川県、市町毎の工程管理会議を通じた「縦横連携」(※)の推進により、各工程・工程間でのボトルネックの把握・改善を行い、進捗管理を徹底
- ・事業全体の進捗や取組事例などの情報共有を推進

※縦連携：申請審査・解体・仮置場・処理施設の各工程・工程間でのボトルネックの把握・改善
横連携：各市町における優良事例の共有と他市町への水平展開



再生利用

○ 6月末までの県全体の**再生利用量は 約148万トン**、
再生利用率は **約59%【暫定値】**であった。

～主な利用方法～

- ・可燃物は、固形燃料の原料や焼却施設での発電利用
- ・木くずは、破砕し、発電施設やボイラーなどのバイオマス燃料
- ・不燃物の一部(瓦)は、破砕し、暗渠疎水材などの資材
- ・コンクリートがらは、破砕し、仮設道路の路盤材などの復興資材
- ・金属くずは、再び金属製品の原料

市町名	災害廃棄物の処理量【暫定値】(単位：千 t)					
	可燃物	木くず	不燃物	金属くず	コンクリートがら	合計
珠洲市	64	94	273	10	181	623
輪島市	70	123	352	19	250	814
能登町	14	48	72	4	77	216
穴水町	20	32	114	4	51	222
七尾市	25	49	97	6	94	271
志賀町	9	48	88	3	54	201
上記以外の市町	9	32	50	3	83	176
県合計	210	426	1,046	50	790	2,523
再生利用量(率)	204 (97%)	426 (100%)	6 (1%)	50 (100%)	790 (100%)	1,476 (59%)